



理事長あいさつ [1] 学部・学科の紹介 [11] 整備される 建学の理念 [2~3] グローバル教育 [13] 文化・スポ 学長メッセージ [4~5] 地域連携・生涯教育 [14~15] JOSAIの別 数字が語るJOSAI [6~7] 産学連携 [17] 中期計画 [9] 積極的な情報発信 [18~19]

整備されるキャンパス [21] 文化・スポーツ振興 [23] JOSAIの歴史 [24]

「学ぶ力」で 大きな時代の 流れを摑む





1965年に水田三喜男先生によって創立された学校法人城西大学は、城西大学、城西国際大学、城西短期大学の3つの大学を有し、埼玉県坂戸市、千葉県東金市・鴨川市、東京紀尾井町と首都圏横断的にキャンパスを展開する総合大学として、あらたなステージへの進化に取り組んでおります。

現在、大学を取り巻く社会は劇的な変革期にあり、 グローバリゼーションとイノベーションが、あらゆる状 況を大きく変化させました。多くの面で矛盾が生じ、 環境、資源、格差、少子高齢化、社会保障、教育、モラ ル、民族対立等、解決が急がれる問題を挙げればきり がありません。

また2020年は世界的にも新型コロナウイルスによる影響が甚大で、withコロナの時代に進めていくべき 課題は、大学にとっても待ったなしであります。

こうした多くの厳しい問題に向き合い、解決への道筋を考えるとき、私は、着眼大局・着手小局という考え方を念頭に置くことにしています。この意味は、大きな時代の流れを摑んで、具体的なことから対処していくということです。

着眼大局。現在の大きな時代の流れを紐解くキーワードとしてグローバル化・生活者主権・第4次産業革命などがあると思います。第4次産業革命とは、18世紀末以降の水力や蒸気機関による工場の機械化である第1次産業革命、20世紀初頭の分業に基づく電力を用いた大量生産である第2次産業革命、1970年代初頭からの電子工学や情報技術を用いた一層のオートメーション化である第3次産業革命につづくもので、

IoT(モノのインターネット)やビッグデータ、AI(人工 知能)による技術革新です。では、我々はこういう時代 の流れに対して何をすべきか。着手小局。これに対す る答えは、簡単なものではありません。しかし、私は、新 しい領域へ挑戦する時の心構えとして、先人の経験 や知恵から学ぶものがあると考えており、書物など先 人が残したものが役立つことがあります。また他の人 の意見を聴くことも大切でしょう。一人一人の人間の 経験というものは、たかが知れています。世界の人口 74億人の中の一つの経験しか自分にはないのです。 『武士道』の著者・新渡戸稲造は、「常識」とは他人 の意見を聴くことであると述べています。異なる文化・ 価値観・宗教・民族の方々と交わることで多くのことを 学べると思います。いろいろな方から学び、自分で考え て「仮説 | を立て、「実行 | して、「結果を検証 | して、自 分の新たな知見から学ぶことも大切です。学問でもス ポーツでも、自分で努力して何かを摑む過程は同じで はないでしょうか。ゆえに「明日の自分は、今日何を考 え、どんな行動をとるかの結果である」と私は考えてい ます。自分の人生は自らが設計し、実行に移し、その結 果は自分自身の責任であり価値となります。

学生時代に偉大な先人や自分と異なる考えの方々と 話し合い学び、さまざまな体験をすることは非常に貴重 で、今後の人生に大きな影響を与えてくれると思います。

世界の各国から留学生が集う学校法人城西大学は、いろいろな出会いと学びの機会をきっと与えてくれることでしょう。これから21世紀を生き抜くための「学ぶ力」の大切さを本学で身につけてくれるよう願っています。

PROFILE Akira Uehara

1941年4月生まれ、東京都出身。1966年慶應義塾大学経済学部卒、日本電気入社、1977年大正製薬入社、1982年代表取締役社長、2011年大正製薬ホールディングス代表取締役会長兼社長、2013年大正製薬ホールディングス代表取締役社長(現任)

▶団体役員など——日本大衆薬工業協会会長(1997年5月~2001年4月)、世界大衆薬協会会長(1999年6月~2002年11月)、上原記念生命科学財団理事長(2013年5月30日~) ▶大学関係——城西大学評議員(1979年1月~)・理事(1979年1月~)・理事長(2017年9月~)、成蹊学園評議員(1988年3月~)・評議員会議長(2002年3月~2012年3月)・理事(1998年3月~)、慶應義塾評議員(1990年11月~)・理事(2006年11月~)



創立者 水田三喜男について

1905年(明治38年)、千葉県安房郡に生まれ、安房中学から水戸高校を経て京都大学法学部卒。

学生時代は反戦・反軍の学生運動に参加するなど、新しい社会づくりのために情熱を燃やしました。1946年(昭和21年)に戦後初の衆議院選挙で初当選以来、30年にわたって、通産大臣、5度の大蔵大臣を歴任し、日本の経済復興と成長に尽力したことは高く評価されています。

一方、若き日に小学校の教壇に立って以来、「教育」に対する熱意と、「国をつくるためには、優秀で、人間としての魅力にあふれた人材を育てなければならない」との考えに立ち、義務教育費や文教施設費の国庫負担や私学助成の事業にも力を注ぎました。そして、1965年(昭和40年)4月に城西大学を創立し、その教育に対する夢を実現したのです。

水田三喜男が終生座右の銘としたのが、 「偽らず、欺かず、諂わず」でした。学問・研究だけでなく、豊かな人間性を持ち、お互いが尊敬し合えるような人材を育成し、それによって希望ある未来のある国や社会を建設していこうという、水田三喜男の青年時代からの夢はJOSAIの建学の理念である「学問による人間形成」とともに、3大学の礎となっています。

水田コレクション

「水田コレクション」は、政治家で教育者である、学校法人城西大学の創立者・水田三喜男が蒐集した浮世絵を中心とする絵画200点余りからなります。1977年(昭和52年)、水田家より本学に寄付いただきました。浮世絵の発生期から近代日本画に至るまでその発展過程を所蔵作品によってたどることができます。また、稀版画を含む9点の写楽作品を水田美術館に所蔵しております。

城西大学・城西短期大学、城西国際大学 に水田美術館が設置され、収蔵品の公開や 企画展などが開催され、学生の学びの場であ るとともに地域の方々に親しんでいただける 文化施設になっております。



「学問を通しての人間形

創立者である水田三喜男が、城西大学の開学に際して語った言葉に「学問はそれ自体が目的ではなく、あくまでも人間形成の手段である。 立派な人間によってのみ、立派な社会がつくられるのだから、現世のために、後世のために、国家社会の重荷に堪えられる人材の教育を天職として、挙学その責に任じたいと考え、この大学を創設したのである」というものがあります。

この精神は、城西大学、城西短期大学、城西国際大学においても変わりません。自立した個人であり、社会へ貢献する「人材」を育成することが、JOSAIの目指すところです。開学から55年、私たちを取り巻く社会は大きく変化していますが、人間形成と教育の原点は不変です。

JOSAIの教育力の主柱(教育の骨格)

そのため、JOSAIでは「学問を通しての人間形成、人格の陶冶」「社会に有為な人材の育成」という創立者の建学の理念を具体化し、21世紀の世界と日本社会が求める人材を送り出すために、次の4つを「教育力の主柱」(教育の骨格)として確立しています。

① 高度な知識、技能力を持つ職業人の育成

薬剤師、管理栄養士、社会福祉士、保育士、精神保健福祉士、 介護福祉士、理学療法士、公認会計士、税理士、国内·総合旅行業



水田三喜男記念館(城西大学・坂戸キャンパス)

成 を建学の精神として

務取扱管理者、ファイナンシャル・プランナー、シス テム・アドミニストレーターをはじめとする高度な資 格を持つ職業人、大学院及び各研究所での勉学、 研究を通しての知的専門職業人の育成

[2] 社会人としての基礎力及び実務能力の育成

基礎的な社会常識と国際社会の中で生きる日 本人としての教養、礼儀と公共性を身につけ、働く 人間に必要な実務能力とコミュニケーション能力を 持ち、文武両道の理念のもとでのスポーツと課外 活動を推奨して、豊かな人間性と人間力を自ら育て ていく志、自己開発の意志を育てる

③ 先端的な学際性、国際性を身につけたリーダー シップを担う人材の育成

多様な学問分野や領域を横断する学際的学習 プログラムと多角的な国際経験、異文化経験を通 して、先端的な領域を開発し、問題への対応や意 思決定をするリーダーに必要な素養である、創造 力、イノベーション力、問題解決力、他者理解力と未 来への想像力、知的好奇心、責任感と実践力、公 共性他を育成する

4 地域に根ざし、産学民官の協働による地域の産 業、文化の振興に貢献する総合大学を目指す

産学民官の協働により、社会と結び、市民の要望 に応えてゆく"地域と共にある"教育機関として、学 生対象の教育機関から社会全体の教育機関への 発展、社会の中で学生教育を行うシステム、そして 地域社会への貢献を目指す

JOSAIの教育の目的を達成するために、私たちが 教育プログラムの3本柱と呼ぶ、独自の「プロジェクト 教育」「フィールド教育」「資格取得教育」を開発して

これらのプログラムを通して、学生が国内外の社会 や共同体で、企業の現場で、実際に働き、また、多様な 人たちとの協働経験を持ち、問題解決力、実践力、コミ ュニケーション力、自己開発力を養っていくことを目標 としています。



城西大学・坂戸キャンパスの全景

教職員が 全力を挙げて 未来に向かい 人材育成

城西大学は1965年に秩父山系を見渡せる埼玉県 坂戸市に広大でのどかなキャンパスを構えて創立され た大学です。当初からの経済学部、理学部に加えて、 薬学部、そして経営学部、現代政策学部が加わり、総 合大学「城西大学」に至っています。

建学の精神は創立者の水田三喜男先生が掲げた 『学問による人間形成』です。「学問」とは読んで字 のごとく、「学び」そして「問う」ことです。自ら学び、疑 問を持ち、問題を発見し、問題の解決に向けて「問う」 ということは、知識や情報が容易に手に入る時代の 中で、その重要性がますます認識されています。また、 学んで問うという「学問」は人間にしかできないことで







PROFILE Yozo Fujino

1972年東京大学工学部土木工学科卒業後、同大学院に進学。カナダのウォータールー大学大学院にて1976年博士課程修了。東京大学地震研究所助手を振り出しに筑波大学の助手、講師、東大工学部助教授、教授を経て2014年から横浜国立大学上席特別教授。文部科学省科学官、日本学術会議連携会員、日本学術振興会主任研究員、内閣府の政策参与・SIPプログラムディレクターなども歴任。東京大学名誉教授。専門は土木工学、特に長大橋梁とインフラの保全防災。2007年紫綬褒章を受章。2019年日本学士院賞を受賞。

す。そしてそれは人間にとって大変楽しいことでもある のです。

このような楽しむ術を知ることにより、人は成長し人間形成が図れるのです。皆さんに大学での学習を通じて、友人との交流を通じて、国際的な交流と地域との交流、そして課外活動を通じて広い意味の学問の流儀を獲得してもらうのが、大学での役割だと思っています。

城西大学が皆さんの「学問」を通じての成長に貢献 し、皆さんから城西大学に学んでよかったと言われる ように教職員が全力を挙げて力を尽くすことを約束し ます。



城西国際大学・千葉東金キャンパスの全景

「学ぶ姿勢」を 身につけ 社会で羽ばたく 人材に







PROFILE Kenji Sugibayashi

富山大学大学院薬学研究科薬学専攻(修士課程)修了。薬学博士(岐阜薬科大学)取得。米ミシガン大学、ユタ大学留学。講師、助教授などを経て城西大学薬学部教授。また、薬学部長、城西大学・城西国際大学副学長を歴任した後2017年4月城西国際大学学長。日本薬剤学会賞、AFPS Award(アジア薬学会賞)、Shukri Distinguished Keynote Lecture Award、日本動物実験代替法学会功労賞など受賞。

城西国際大学は1992年の開学の初めから、千葉県の山武、東金、九十九里と鴨川の地域と共に歩み、8学部、6大学院研究科、それに留学生のための別科、社会人のためのシニアウェルネス大学を次々に創設して、キャンパスも東金、安房、そして東京紀尾井町の3キャンパスとなりました。このように本学は28年で大きく発展して、現在では千葉県で2番目の学生数を擁する総合大学となりました。

本学の母体である学校法人の創立者は、戦後日本の経済成長を指導した政治家・水田三喜男先生です。 先生が終生座右の銘としたのが「偽らず、欺かず、諂わず」でした。城西国際大学は、先生の教えに則り、学 問・研究だけでなく、豊かな人間性を持ち、お互いが尊敬し合えるような人材を育成します。まさに、学問自体が目的ではなく豊かな人となること、すなわち「学問による人間形成」を建学の精神に掲げています。

本学の学生には「学ぶ姿勢」を身につけ、地域とグローバルの両面にわたって社会で羽ばたける人材になっていただきたいと考えています。イノベーションを引き起こすことが可能な考え方を、ここ城西国際大学で楽しく学び、身につけていただきたいと心から願っています。我々教職員一同は、学生が在学中にその学年に応じたキャリア形成力をつけるべく、教育に力を注いでいきます。

学生数

13,943人(3大学合計/2020年5月現在)

112,358人(3大学合計/2020年3月現在)

海外姉妹·提携校

201校30カ国・地域(3大学合計/2020年5月現在)

海外留学生受け入れ

1,176人26为国·地域 (3大学合計/2020年5月現在)

外国人教員 (専任)

48人20カ国·地域 (3大学合計/2020年5月現在)

199人(3大学合計/2020年3月現在)

▶キャンパス総面積

648,900m²





城西大学

開設 1965年

城西大学女子短期大学部(現·城西短期大学)

開設 1983年

城西国際大学

開設 1992年

┗┗ 坂戸キャンパス

埼玉県坂戸市けやき台1-1

1 千葉東金キャンパス

千葉県東金市求名1番地

<u></u> 🕮 東京紀尾井町キャンパス

東京都千代田区紀尾井町 3-26

安房キャンパス

千葉県鴨川市太海1717



未来の課題と 社会の要請に応える人材を育成

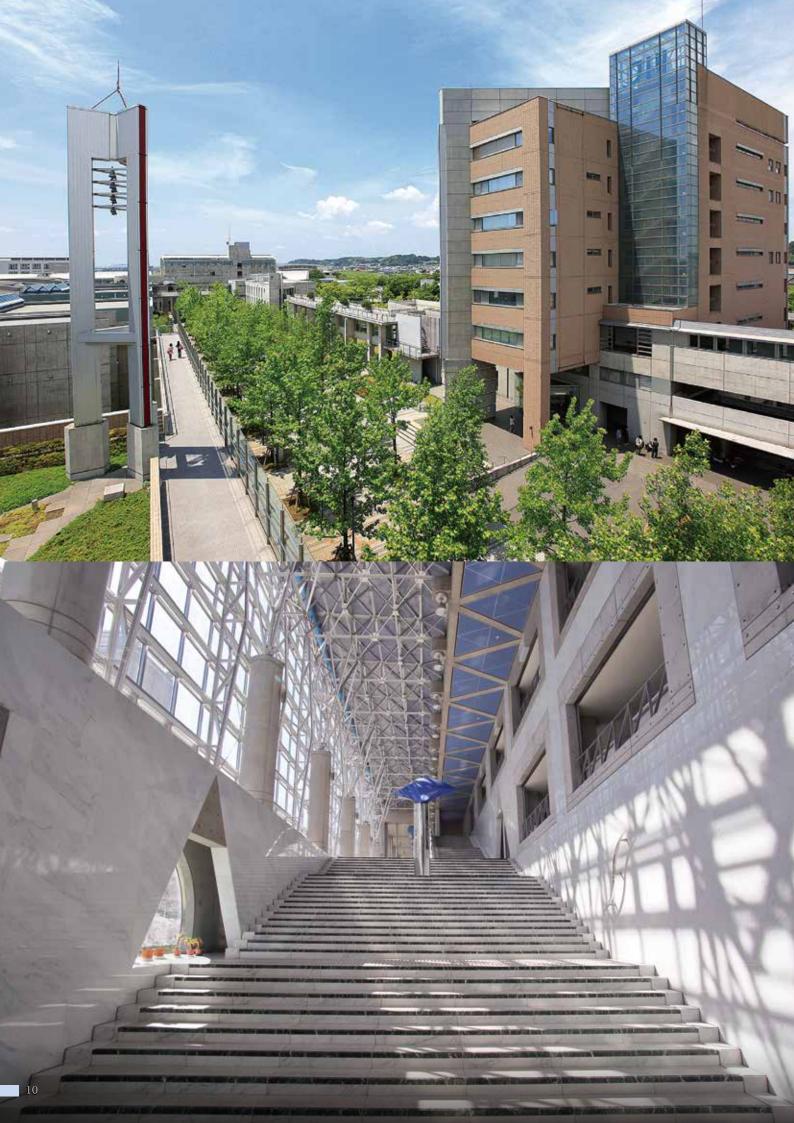
20年後の社会を予測すると、世界に目を向ければ、 国連SDGs(持続可能な開発目標)の基盤の上に、情報通信技術や交通網の更なる進展によるボーダーレス化が加速し、同時にグローバリゼーションとローカリゼーションが共存して、均質化と多様化が並列的に進行する。AI(人工知能)の発達が社会や仕事の在り方も劇的に変える。国内に目を向ければ、Society 5.0の基盤の上に、超高齢化社会を迎え、18歳人口が3割減少し、「ヒト・モノ・情報」の首都圏への集中と一部地方都市への分散という状況に直面する。多くの分野で国際競争力の強化とグローバル人材の育成が強く求 められると同時に、地域におけるさまざまな課題を発 見・解決し、地域社会に貢献できる人材の育成が必要 となるのも間違いない。

未来の課題は現代の課題でもある。20年後の単一の価値観では対応することのできないさまざまなインパクトに対し、学校法人城西大学は、建学の精神である「学問による人間形成」の下、自律した個を備え多様な価値観を尊重する人材の育成というミッションを改めて確認した上で、本学の経営・運営の指針として、次のとおり中期計画(2020年4月1日から2025年3月31日まで)を定める。

目指す基本的方向性

学校法人城西大学は、以下の基本的な考え方に基づき、本中期計画期間中の法人運営を行うこととする。

- 学生、保護者を始めとするステークホルダーに信頼され、選ばれる大学となるために、学修者を中心に据えて、一人一人の学生に真摯に向き合い、すべての学生に対して自立し、成果を生み出すことのできる力を身につけさせる教育を徹底する。
- 2 本学が有する地域性、国際性の特色を発揮した教育プログラムを充実させ、文理融合教育を推進することにより、データサイエンスの基礎的素養を備え、課題を克服しつつ社会の要請に応えて新しい価値を創造することのできる人材を育成する。
- 3 各大学の持続的な発展を支えるための組織および財政基盤を確立するため、ガバナンスや組織マネジメント、危機管理体制等を強化するとともに、 各種の増収策及び支出削減策を実施して、健全な財政基盤の維持強化を図る。
 - ① コンプライアンス体制の確立・浸透によるガバナンスの強化
 - ② 職員の業績・能力を適切に評価し、評価に応じた処遇を実現する新たな人事評価制度の確立
 - ③ 情報セキュリティ対策の推進及び適切な情報セキュリティ体制の構築
 - ④ 戦略的な広報を展開するための体制の整備
 - ⑤ 学生生徒等納付金収入等の安定確保および経常的経費の見直し、削減



3つの大学、4つのキャンパスで展開する国際総合大学

JOSAIは、城西大学、城西短期大学、城西国際大学の3大学に、文系・理系を備える総合国際大学で、学際的な13学部19学科、2大学院10研究科、2別科を有し、首都圏に所在する4つのキャンパスに、合わせて約14.000人の在校生が学んでいます。

3大学のキャンパス合計面積は648,900㎡(東京ドーム約14個分)に及び、空間的な広がりにおいても、 大学としての学問的な多様さにおいても、他大学とは 一線を画した独自性とスケールを有しています。

学部・学科の制定に際しては、従来からある学問の枠組み(ディシプリン)に拠ることなく、時代の流れを捉え、新しい視点にたち、地域密着の国際総合大学として社会のニーズに応える人材の輩出を目指した教育を行ってまいりました。

学生が、在学中に専門知識と社会人としての視点を身につけ、卒業後にスペシャリストとなるための資格を取得できる教育を実現してきております。

理学療法学科を設置

2012年4月には城西国際大学に看護学部を、2016年4月には福祉総合学部に理学療法学科を開設しました。どちらも1年次の海外研修が必修となっており、グローバルな視野を身につけた医療人の育成をめざします。

理学療法学科は、地域福祉の知識・技術を持って貢献できる人材を育て、医療・福祉の発展に貢献することを目指しています。理学療法士としての知識やスキルを幅広く身につけられるように、総合大学ならではの多彩なカリキュラムが組まれています。海外研修では、1年次に米カリフォルニア州立大学ロングビーチ校でホストファミリーの家に1週間滞在しながら、理学療法に関する講義、実習、医療施設の見学などを行っています。またスポーツ医療では、スポーツ傷害に対する理学療法の基本を知り、各競技の特徴的傷害とその理学療法を学ぶとともに、女子駅伝部や女子ソフトボール部などの運動部とスポーツ科学面で連携しています。

データサイエンスコース開設

城西大学では社会的ニーズに応えるとともに、建 学の精神である「学問による人間形成」を踏まえて、 2020年4月に経済学部にデータサイエンスコースを開設しました。「経済学のセンス」と「データ分析」の能力を身につけることをめざしています。データサイエンスコースでは、学生にAIやビッグデータに精通した知識やスキルを修得する環境を提供すること、学生が持つ強みをより醸成すること、卒業後のキャリア形成を意識した行動を起こす橋渡しとなる機会を提供することなどを目的としています。

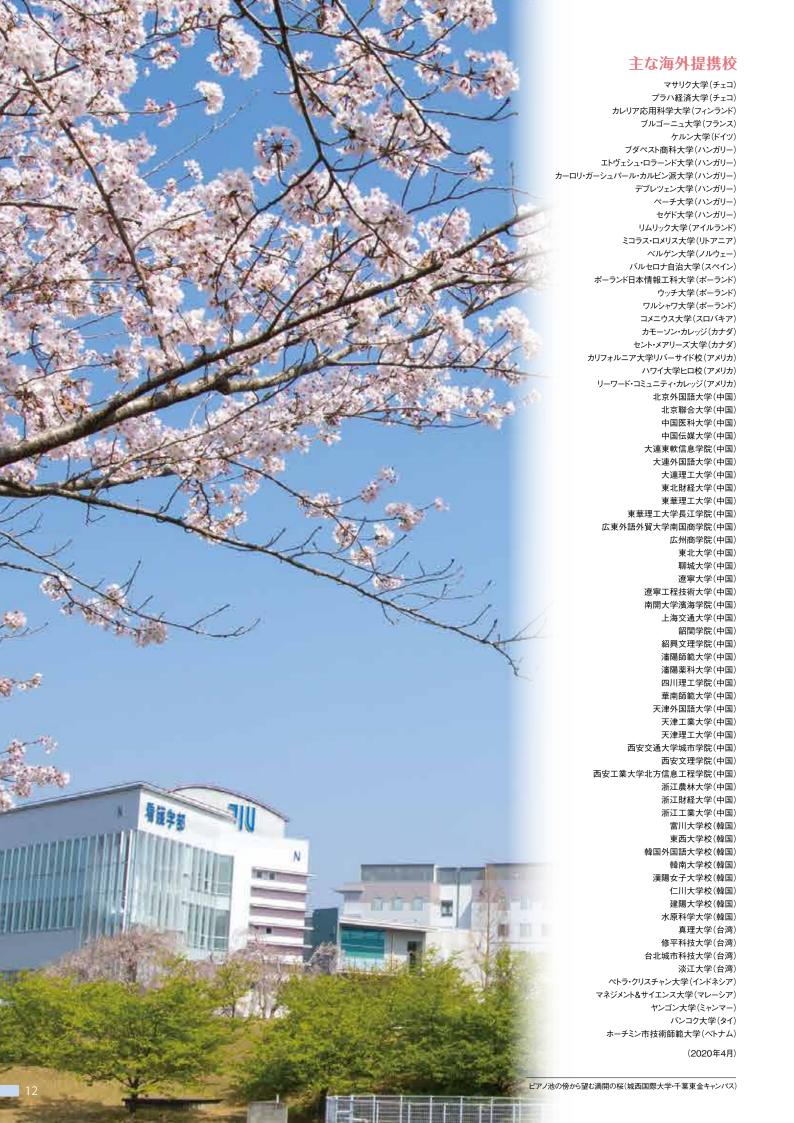
ベースカレッジとしての短大

本学では、少子化や進学率の増加により専門学校や 短期大学の存在意義が問われ、短期大学の4年制化 が進む中で、あえて「ベースカレッジ」として男女共学の 短期大学を有しています。その理由は、高等教育への 道を4年制大学に集中させて多様性を阻むべきではな く、若者が望む入り口は複数あって然るべきであると考 えるためです。

社会で必要な基礎知識・実務能力・幅広い教養を2年で身につけたいと考える者への選択余地として、また社会人が基礎学力を習得し直す場として、コミュニティーに根ざしたベースカレッジとしての短期大学の果たす役割は、現在もまた将来も大きいと言えます。

キャンパス、学部、学科、教育・研究施設の紹介

学校法人 城西大学	始校法人 城西大学					
東京紀尾井町本部	法人本部 国際学術文化振興センター(JICPAS) 情報センター、就職センター、 入試センター、広報センター					
城西大学						
坂戸キャンパス 東京紀尾井町キャンパス	現代政策学部、経済学部、経営学部、 理学部、薬学部(5学部8学科) 大学院(4研究科8専攻課程) 別科					
城西短期大学						
坂戸キャンパス 東京紀尾井町キャンパス	ビジネス総合学科					
城西国際大学						
千葉東金キャンパス 安房キャンパス 東京紀尾井町キャンパス	経営情報学部、国際人文学部(国際文化学科·国際交流学科)、福祉総合学部(福祉総合学科·理学療法学科)、薬学部、メディア学部、観光学部、環境社会学部、看護学部(8学部10学科)大学院(6研究科11専攻課程)留学生別科					



世界で活躍できる人材の育成

――人材教育3本の柱の1つ[国際教育]

JOSAIが掲げる教育目標の1つが「世界で活躍できる人材の育成」です。そして「人材教育の3本の柱」の1つが国際教育です。海外の姉妹・提携校は30カ国・地域の201校に及び、城西国際大学では約800人の留学生が学んでいます。また、短期・中期の海外研修だけでなく、休学せずに卒業ができる長期留学が可能な海外教育プログラム「JEAP (Josai Education Abroad Program)」など豊富な留学制度が海外で学びたい学生を支えています。城西国際大学では、2015~2019年度の5年間の海外派遣は約3,000人、城西大学は同年度の5年間で約700人に上っています。

国際教育センター

国際教育センターは、広く国際的な視野で物事を考え、行動することのできる人間の育成という本学の理念を具現化するために設立されました。国際教育交流活動のサテライト・センターとしての機能を持ち、海外姉妹・提携校と教育提携を結び、交換留学生プログラム、教職員の交流・研修、国際シンポジウムやセミナー開催など多方面にわたる総括的な国際文化交流、教育研究を推進するJOSAIの国際活動の中心です。その活動は、海外教育プログラム「JEAP」として結実しました。

別科では、学部あるいは大学院に進学を希望する 留学生や姉妹大学の短期留学生のために1年間の日本文化・日本語の教育を行っています。留学生のため だけではなく、日本の学生にとってもキャンパス内で異 文化体験と語学学習をする機会にもなり、世界や国際 社会を考える貴重な体験をすることができるのです。

城西国際大学では福祉総合学部と看護学部で、1

年生が全員参加する米国研修が組まれ、2019年度は542人の学部学生が、何らかの海外研修・インターンシップに参加しました。独立行政法人日本学生支援機構の調査では、2018年度の大学全体での海外派遣学生数は772人で、全国の大学のうちランク18位でした。

語学教育センター

語学教育センターは各学部、学科の語学教育の中枢を担っています。各学部・学科の教育内容にふさわしい語学教育システムをつくり、"使える外国語"習得への道を学生、それぞれの能力に合わせて提供しています。城西大学では、外国語検定試験受験支援のほか、各種のスピーチコンテストを実施して学生の語学力向上を後押ししています。城西国際大学では、昼休みにネイティブスピーカーの教員との会話を楽しみながら英語力を磨ける「イングリッシュ・カフェ」や、留学生との交流会、イベントなど、実践的な語学力とコミュニケーション力を身につける機会を提供しています。

国際アドミニストレーション研究科

城西国際大学の「国際アドミニストレーション研究 科」は、専門職大学院と研究大学院を包括した新しい 時代の人文科学研究科の大学院です。基礎論から就 職まで一貫したカリキュラムをそろえ、政策研究、国際 研究、国際企業研究、観光研究の4つの専門分野を 設け、専門と教養に強い真の国際人の養成を目指し ています。英語および日本語で学位取得ができます。

また、学校法人城西大学は2010年5月、中国の大連理工大学・大連外国語大学・東北大学の3大学と連携する博士課程を開設しています。



課題の解決、健康・福祉・ 人材育成への貢献

――"地域と共にある"教育機関として

地域連携と交流

JOSAIは、社会と結び付き市民の要望に応え、"地域と共にある"教育機関として成長しています。地域との連携、自治体との連携などを通して、地域課題の解決に貢献していきます。

地域課題の解決を通じた教育・研究プログラムを体系化することで、地(知)の拠点(Center of Commu nity=COC)としての機能や教育の質を飛躍的に高めることを目的にした「連携教育・研究推進プロジェクト」に力を入れています。城西大学では2018年に、東武東上線沿線と西武線沿線の大学、自治体、企業が連携を強めて、地域の活性化や少子高齢化の解決などを目指す「埼玉東上地域大学教育プラットフォーム」(TJUP)に参加しました。これまでも「高麗川プロジェクト」「休耕地活用プロジェクト」「特産品を利用した商

品開発への協力」「地域図書館とのネットワーク」「スチューデント・インターンシップ」など、さまざまな分野での地域連携に取り組んできました。さらに大学近隣の自治体である坂戸市、毛呂山町、越生町、鶴ヶ島市、日高市、ときがわ町との相互連携協力に関する基本協定を提結してきました。ときがわ町との提携は、薬学部医療栄養学科が町保健センターと協力して実践してきた「食と栄養のプロジェクト」がきっかけになりました。

城西国際大学は、学部の枠を超えてつながり、キャンパス周辺地域で行う実践活動を通じて学ぶ「地域共創プロジェクト」を展開しています。また、千葉県と観光分野に関する連携協定を締結し、観光に関するプロジェクトを受託。同じく千葉県からの委託事業としての「職業能力開発訓練」、東金商工会議所との連携では、市内の中小企業の経営相談を支援しています。地



安房グローバルヴィレッジ(城西国際大学)

元鴨川市の観光開発には、観光学部がさまざまなかたちで関わっています。房総半島を横断する嶺岡林道の桜並木を修復・保全する活動は、その大きな柱です。道の駅「鴨川オーシャンパーク」との連携事業では、イベントの企画運営などを通して地域の活性化に協力。また、観光視点からの地域振興をテーマに地元の四方、土地区の活性化活動にも関わっています。2019年7月には、南房総市、南房総市観光協会と包括的地域連携協定を締結しました。

東京紀尾井町キャンパスでも、「地域に根ざした大学」として、江戸三大祭のひとつである「日枝神社大祭」への協力や各種自治体、企業と連携・協働したイベントの開催などの多様な地域貢献活動を学生・教職員一体となって推進しています。

健康づくり、スポーツでも貢献

健康づくりやスポーツを通じた地域・社会貢献活動にも力を入れています。城西国際大学では、熟年者の体力づくりなどを目的とした「シニア・ウェルネス大学」を東金キャンパスで開校しているほか、高校生を対象にした柔剣道大会や少年サッカー大会(千葉東金キャンパス)も開催し、住民、行政、教育機関、健康関連企業

などとの深く広い連携を行っています。城西大学・城西 短期大学では、2005年4月にスポーツを通して社会の 健康、福祉を実現するための「スポーツ健康センター」 を設置。地域社会との共同事業として「城西健康市民 大学」を2006年4月に開設し、地域社会の活性化に貢献しています。

社会人教育のプログラム

社会人教育のためのプログラムとして、生涯教育センターによる、全学生と社会人を対象にした、資格取得・スキルアップ・教養・趣味など幅広いフィールドをカバーするエクステンションプログラムを坂戸キャンパスと東京紀尾井町キャンパスで開催しています。城西国際大学では創立当時から地域に開かれたコミュニティーカレッジを開催しており、千葉県各地において公開講座を巡回し、広く地域へ教育を還元しています。城西大学では、2007年から埼玉県とリカレント教育に関する協定を結び、高齢者や退職した世代を対象に大学の講座を開放しています。学生が参加しながら、こうしたさまざまな形で、社会に、また地域に教育を還元し、社会人を含めて広く人材育成に貢献するのもまた IOSAIの教育力の表れだと言えます。



「エアライン・物流」「ホテル・観光・ 地域振興 | 「医薬 |

……さまざまな分野で連携

多彩な産学連携の推進

JOSAIは、企業との連携を通じ、産学民官の協働を 進めることで、学生を育て、社会に貢献していくことを 目指しています。

城西国際大学では2007年12月、株式会社ANA総合研究所と産学連携・協力を進めていく取り組みに合意し、エアライン・物流分野のみならず、ホテル・観光分野から地域振興まで、さまざまな分野で人材育成に関する連携を推進しています。

また、2010年6月には日活株式会社、2011年1月にはエイベックス・プランニング&デベロップメント株式会社、2013年7月には株式会社サンミュージックプロダクションとも提携し、城西国際大学メディア学部で多彩な取り組みを行っています。さらに2015年7月には、人材育成の推進などを目的に飲食業の吉野家ホールディングスと、2016年4月には、ファッション業界のバロックジャパンリミテッドと提携し、城西国際大学経営情報学部などで取り組みを始めています。

2018年3月、観光学部は館山信用金庫と南房総観 光連盟との間で包括的地域連携に関する協定を締結 しました。南房総地域の観光・産業の振興及び観光の 人材育成をはかることにより、地域経済の発展並びに 地域社会の活性化をめざします。

また、JR東日本(東日本旅客鉄道)と連携した「駅からハイキング」を実施しています。南房総地域を観光客に案内するもので、事前に学生が観光関連施設などを視察しコースの内容を企画。当日はガイドとして観光客を案内しながら交流します。このプロジェクトは、観光庁による「産学連携による観光産業の実務人材確保・育成事業先進的な実践授業事例」(2019年3月発行)にも紹介されました。さらにメディア学部では、いすみ鉄道、千葉県大多喜町との連携で学生がいすみ鉄道のプロモーション動画を作製し、2020年5月から、いすみ鉄道のホームページで公開されています。

城西大学薬学部でも

城西大学でも薬学部を中心にさまざまな取り組みが 展開されています。

薬学科では4年生の選択科目としてドラッグストアでのインターンシップを単位化しています。日本チェーンドラッグストア協会(JACDS)との連携のもと、JACDS会員企業の店舗で夏期休暇中に5日間にわたり就業体験を行い、薬剤師の仕事の大切さを学んでいます。

2018年2月には、医療関連ベンチャー「ジャパンモード」、情報システム「ミツイワ」と共同で、抗がん剤を利用している患者向けの食事情報サービス「AIHS(アイヘス)」をスタートさせました。薬学部では、抗がん剤と相互作用(副作用)のある食品のデータ化や相互作用のないお薦めの食事レシピのデータ化を進めてきており、このデータベースを活用することでサービス提供につなげました。

さらに2020年6月、埼玉県を中心にドラッグストアを 展開する株式会社セキ薬品と包括的な連携協定を 締結しました。学術研究で協力し、相互及び地域振 興や教育振興の発展に向け共同で取り組む事業を実 施していきます。協定を受けてセキ薬品が薬学部薬 学科の学生を対象にした特別奨学金制度を創設しま した。

医療栄養学科では、企業とのコラボレーションによって多彩な製品を生み出しています。地元特産の柚子を皮や種ごとペーストにした「タネまで柚子らんゼリー」をペースト加工会社と開発。加工食品メーカーから販売するとともに、柚子パウンドケーキや果実ゼリーのセットとして地元のデパートのギフト商品として販売しました。また、箱根駅伝15回出場の男子駅伝部が協力して、ケアドリンク「RUNSHOT(ランショット)」を新田ゼラチン株式会社と開発。同社の通販子会社から販売されています。



1号棟ホール(東京紀尾井町キャンパス)

講演会、研究会、シンポジウム、 学生の国際会議、 子どもワークショップまで

国際学術文化振興センター

IOSAIは、3大学を横断する規模の学術支援、国 際交流を行ってきました。その中心となるのが、国際学 術文化振興センター(JICPAS)です。大学・大学院の グローバルな研究▷優れた教育・研究に対する支援と 補助▷競争的外部資金(科学研究費や各種研究助成 金)の獲得とその支援▷産学共同活動の推進▷学術 提携および国際交流の推進>学術文化活動(講演会、 研究会、シンポジウムなど)――を行っています。こうし た取り組みの一環として、2013年には中欧研究所、 2015年にはアセアン研究センターが設置されました。

V4イベントの開催

JOSAIは、ヴィシェグラード4カ国(V4:チェコ、ハンガ リー、ポーランド、スロバキア)との交流が深く、毎年、中 欧研究所と外務省との共催によって「V4+日本セミナ ー」を東京紀尾井町キャンパス1号棟ホールで開催し ています(2020年は中止)。2019年は「グローバル経 済と自由貿易の未来」をテーマに、外務省をはじめ、各 国大使館職員、各大学の研究者、マスコミ、本学関係 者、学生、有識者らが熱心に討論しました。また、中欧 諸国の学生を招いた「中欧+日本 学生会議」も東京 紀尾井町キャンパス3号棟の国際会議室で開催してい ます。2019年は「多様化する社会―外国人労働者と の共存」をメインテーマに意見交換しました。



国際会議室(東京紀尾井町キャンパス・3号棟)

上海交通大学日本研究センターの 東京事務所開設

2019年4月には、東京紀尾井町キャンパス3号棟内 に中国・上海交通大学日本研究センターの東京事務所 が開設されました。国際学術文化振興センターと上海 交通大学日本研究センターが2019年1月、「協力・交 流に関する覚書」を締結。これを受けて同センターの東 京事務所が開設されることになりました。

上海交通大学は中国で最も古い歴史を持つ大学の 1つです。国務院教育部直属の国立総合大学で理工 系の伝統が強く、著名な政治家や学者、エンジニアな どを多数輩出しています。

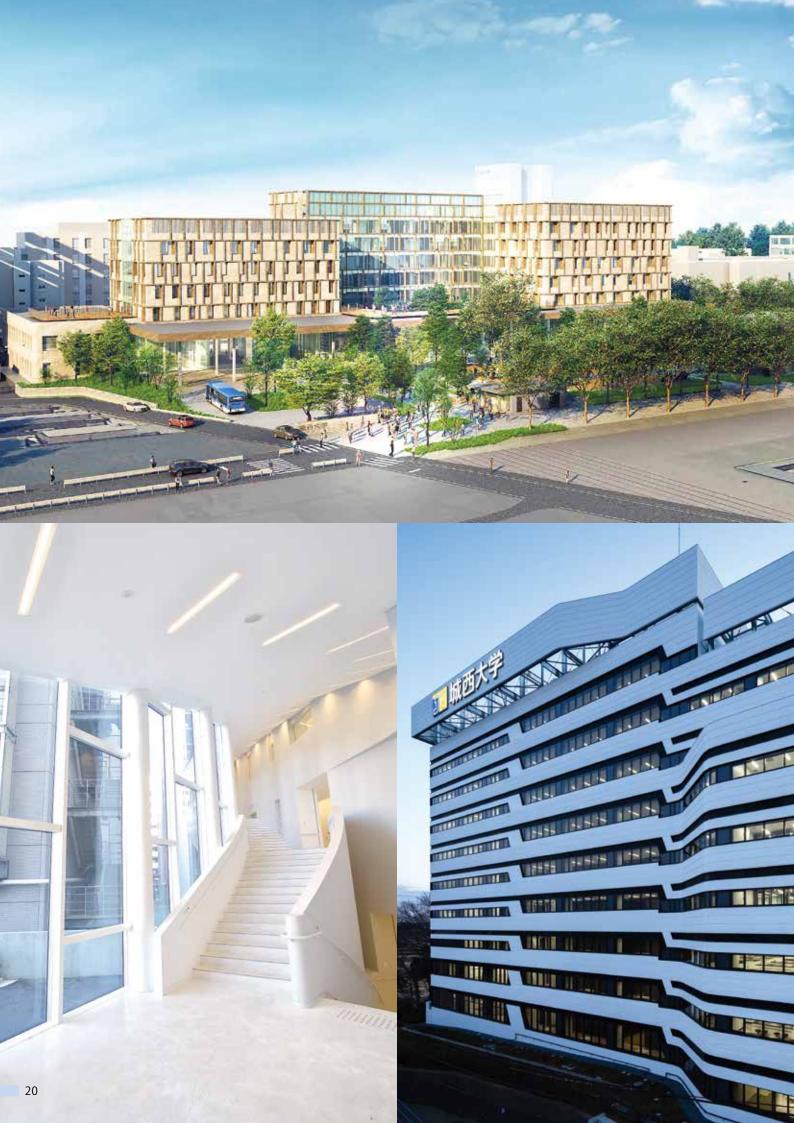
大石化石ギャラリー

東京紀尾井町キャンパス3号棟では、水田記念博物 館大石化石ギャラリーを設けています=写真下。大石道

夫東京大学名誉教授お

よび中国遼寧省古生物 博物館より寄託・寄贈を 受けた約200点の実物 化石標本と学術標本を 保管・展示しています。地 球環境や自然科学への 知的探求心を育てるさま ざまな教育プログラムを 運営するための博物館 施設で、一般公開すると ともに子どもたちを対象 にしたワークショップなど を行っています。





学生・教職員・地域の 交流促す [ハブ]として

さらなる教育施設の充実と 国際交流や情報発信の強化を めざし、JOSAIはキャンパスの 拡充にも力を注いでいます。

東京紀尾井町キャンパス3号棟竣工

東京紀尾井町キャンパスは、城西大学・城西短期大学の坂戸キャンパスと、城西国際大学の東金・安房キャンパスを結ぶものとして2005年に開設されました。都心の中心地にあるキャンパスとして3大学の学生と大学院生が学んでいます。また、就職センターや国際学術文化交流センター、生涯教育センターなども設置し、研究、国際交流、就職活動支援など学生へ幅広い支援を行うとともに、さまざまなシンポジウムや講演会等による情報発信も積極的に行っています。

本学が取り組む「幅広い教養と深い専門性を持ち、問題解決にあたる国際的な人材育成」のさらなる強化を目指して2013年4月、東京紀尾井町キャンパスに3号棟を建設しました。学校法人城西大学が取り組んでいる中期計画の目標達成のためにも政治や文化、グローバルな情報の中心である紀尾井町エリアでのキャンパス強化となる3号棟建設は、重要なテーマでした。

3号棟は地上5階・地下1階建て約7,700㎡で、2013年4月12日に竣工しました。各種教室に加え、5階には国際会議が開け、グローバルな情報発信が可能な会議室を備えたほか、地下1階には大石化石ギャラリーを設置し、地域の方々などに広く公開するとともに、子どもたちを対象にしたワークショップを行っています。また、十分な耐震設計を施すと共に発電機等も備え、万が一の災害の際には学生や地域住民の方々の防災拠点としても機能するよう設計されています。

また、東京紀尾井町キャンパスでは2022年2月竣工を目指し、新2号棟(仮称)も建設します。地上5階建て約2,000㎡。10教室を備え、1階に広い学生ラウンジを確保するほか、上層階にも学生のためのコミュニケーションスペースを配置。雑木林の庭や開放的な屋上庭園も設けて緑化に配慮した造りとなります。

坂戸キャンパスでは新複合棟「23号館」 (仮称)などの整備が進む

坂戸キャンパスでは創立50周年事業として創立者の記念展示室を備えた水田三喜男記念館と新薬学部棟が2017年3月に竣工しました。また水田記念図書館の東側に薬学部の実習室などを備えた22号館が2019年3月に完成。さらに、新しい城西大学の顔となる23号館(仮称)が、2022年春の竣工を目指して2020年6月に着工しました。

優雅なアーチを描く屋根が特徴的な水田三喜男記念館は地上2階建て約1,800㎡。創立者の記念展示室のほか、講堂、多目的スペースなどを備え、同窓会の事務局も置かれています。新薬学部棟は地上9階地下1階建ての約12,000㎡。キャンパス南東端に位置し、キャンパスの目印としても機能しています。研究室フロアでは、研究室間の壁を設けず、学生・教員の交流を促進する斬新な造りとなっています。

22号館は地上7階建て約8,000㎡。正面部分は塔 状のデザインとし、高いエントランスホールの吹き抜け 空間と合わせて、神聖な学び舎を象徴しています。

さらに既存の1、2、4号棟と実験センターの機能を引き継ぐ新複合棟「23号館(仮称)」は、7階建て延べ面積は21,000㎡。大学正面からキャンパスのシンボルである清光会館へつながる"大学の顔"が大きく生まれ変わります。1階部分をすべての面に開放した空間として、学生や教職員、地域との交流の接合点「ハブ」としての機能をもたせているのが特徴です。大きな。近の下のひとつながりの空間「JOSAI HUB」には、アクティブラーニングやプレゼンテーション、カフェ、ワークショップ、グループ学習など多様な学習スペースや学生の居場所を提供します。

また、キャンパス入り口には門やゲートを設けず、文字通り地域に開かれた大学を目指しています。



学生や選手たちの活躍支える 各種施設

――情報発信、国際親善・交流活動の拠点としても活用

JOSAIでは、文化、スポーツにも力を入れています。 スポーツでは城西大学の男女駅伝部、陸上競技部、 男女ソフトボール部、硬式野球部、サッカー部などが活 躍。城西国際大学では硬式野球部のほか、軟式野球 部、女子駅伝部、サッカー部、女子ソフトボール部、剣 道部、柔道部などが活躍しています。整備が進む各種 施設が学生や選手たちを支えています。

城西大学水田美術館

1979年に創設された城西大学水田美術館が、学校法人城西大学創立45周年記念事業として、独立した建物として新たな装いにて、2011年12月9日に開館しました。地上2階建て、延べ床面積670㎡におよぶ館内にある3つのギャラリーでは、本学が所蔵する浮世絵コレクションの公開と共に、大学の紹介やさまざまな企画展、大学のある坂戸や埼玉県など地域ゆかりの文化の紹介など、地域に根ざしたさまざまな情報発信の場としての活動を行っています。

PRINCE TAKAMADO MEMORIAL SPORTS PARK (高円宮殿下記念スポーツパーク)

城西国際大学創立20周年記念事業の一環として、公式試合が可能なサッカーグラウンドを備えたスポーツパークが2012年5月22日、東金キャンパスに隣接して完成しました。スポーツ振興や国際交流活動に尽力した高円宮殿下(2002年薨去)のご功績を称え、またそのご遺徳を次代に継承すべく「PRINCE TAKAM ADO MEMORIAL SPORTS PARK(高円宮殿下記念スポーツパーク)」と命名されました。約33,000㎡の広さを持ち、公式試合が可能なサッカーグラウンドとクラブハウスおよび多目的広場(芝生)などの施設を有しています。またナイター設備や観覧席も設けています。青少年の育成など地域のスポーツ振興にも生

かしていくとともに、スポーツを通しての国際親善・交流活動の拠点としても活用されています。

JOSAI SPORTS FIELD

坂戸キャンパス近くで整備が進められていた「JO SAI SPORTS FIELD」は2020年9月に竣工。55,500㎡の敷地に人工芝のサッカー場2面、ソフトボール場1面に加え、アップダウンのあるランニングコース(1km)も備えています。城西大学では2021年度に女子サッカーチームを創設する予定で、「サッカーの城西」の拠点となることが期待されています。

また硬式野球場は2020年3月、神宮球場と同じ仕様の人工芝化のリニューアル工事が完了しました=写真

●。



千葉東金キャンパスでは2018年8月、グラウンドが新たにソフトボール場・陸上トラックとしてリニューアルされました。ソフトボール場は人工芝で、周囲には300mの陸上トラックも整備されました=写真②。



-						
	1965(昭和40)	1.25	 学校法人城西大学設立認可(水田三喜男初代 理事長)		5.27	学校法人城西大学水田宗子理事長就任
		4.1	」(^{理事政)} 	2005(平成17)	1.21	学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス竣工
		4.1	学科·化学科(水田三喜男初代学長)		4.1	国際学術文化振興センター設立
	1971(昭和46)	4.1	城西大学経済学部経営学科開設			城西大学大学院薬学研究科医療栄養学専攻修 十課程開設
	1973(昭和48)	4.1	城西大学薬学部薬学科·製薬学科開設			城西国際大学経営情報学部総合経営学科改組
	1976(昭和51)	12.27	学校法人城西大学水田清子理事長就任			城西国際大学メディア学部メディア情報学科開設
	1977(昭和52)	4.1	城西大学大学院薬学研究科薬学専攻修士課程			城西国際大学大学院ビジネスデザイン研究科ビジ
	1978(昭和53)	4.1	開設 城西大学大学院経済学研究科経済政策専攻修			ネスデザイン専攻、大学院福祉総合学研究科福祉社会専攻開設
	1070/17711117.4\	2.05	士課程開設 		4.19	学校法人城西大学 城西国際大学薬草園開設
	1979(昭和54)	3.25 4.1	- 城四人子小田天州昭開設	2006(平成18)	4.1	城西大学現代政策学部社会経済システム学科 開設
		4.1	開設	•		Max
	1983(昭和58)	4.1	城西大学女子短期大学部開設(経営学科経営 実務専攻·秘書専攻、文学科日本文学専攻·英米			城四人子架子部架子付(0中間)、架子部架子付(4年制)開設 城西短期大学ビジネス総合学科開設
			文学専攻) 			
	1985(昭和60)	4.1	国際文化教育センター設立			│ 城西国際大学観光学部ウェルネスツーリズム学科 │ 開設
	1987(昭和62)	4.1	城西大学女子短期大学部専攻科開設(日本文学			城西国際大学薬学部医療薬学科(6年制)開設
	1989(平成1)	4.1	城西大学女子短期大学部専攻科開設(経営実	2007(平成19)	4.1	城西国際大学福祉総合学部福祉総合学科改組
	1990(平成2)	4.1	務専攻·秘書専攻) 城西大学別科開設(日本文化専修課程·日本語		10.25	学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス2号 棟開設
	1992(平成4)	4.1	専修課程) 城西国際大学開設(経営情報学部経営情報学	2008(平成20)	4.1	城西国際大学国際人文学部国際文化学科·国 際交流学科開設
	.002(1750.7		科、人文学部国際文化学科)	2009(平成21)	6.30	環境社会学部環境社会学科設置届出書提出
	1996(平成8)	4.1	城西国際大学人文学部福祉文化学科·国際交 流学科開設	2010(平成22)	4.1	城西国際大学環境社会学部環境社会学科開設
			////////////////////////////////////		4.16	学校法人城西大学創立45周年記念式典
			專攻·女性学專攻修士課程開設	2011(平成23)	4.1	城西国際大学メディア学部に「映像芸術コース」
	1998(平成10)	4.1	城西国際大学大学院人文科学研究科比較文化			開設
			専攻博士後期課程、大学院経営情報学研究科 起業マネジメント専攻修士課程、留学生別科日本 文化専修課程・日本語専修課程開設	2012(平成24)	12.9 4.1	城西大学水田美術館(建物)開設 城西大学大学院薬学研究科薬科学専攻(博士
			城西大学大学院理学研究科数学専攻修士課 程、大学院薬学研究科医療薬学専攻修士課程 開設			後期課程)、薬学専攻(博士課程)開設 城西国際大学大学院薬学研究科医療薬学専攻 (博士課程)開設
	1999(平成11)	4.1	 城西国際大学経営情報学部国際経営学科·福			城西国際大学看護学部看護学科開設
			祉環境情報学科開設		4.28	城西国際大学創立20周年記念式典
	2000(平成12)	4.1	城西国際大学大学院経営情報学研究科起業マ ネジメント専攻博士後期課程開設		5.22	城西国際大学「PRINCE TAKAMADO MEMORIAL SPORTS PARK(高円宮殿下記念
	2001(平成13)	4.1	城西国際大学経営情報学部サービス経営システム学科、人文学部メディア文化学科、留学生別科ビジネス・情報専修課程、城西大学薬学部医療栄養学科開設	2013(平成25)	4.1	スポーツパーク)]完成 城西国際大大学院国際アドミニストレーション研究 科国際アドミニストレーション専攻、人文科学研究 科グローバルコミュニケーション専攻開設
			城西大学女子短期大学部経営情報実務学科· 現代文化学科開設(改組)		4.12	学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス3号 棟開設
	2002(平成14)	4.1	城西国際大学大学院人文科学研究科福祉社会 専攻修士課程、国際アドミニストレーション専攻修 士課程開設	2015(平成27)	2.12	学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス5号 棟開設
	2003(平成15)	1.25			10.31	学校法人城西大学創立50周年記念式典
		4.1	工式	2016(平成28)	4.2	城西国際大学創立25周年記念入学式·福祉総合学部理学療法学科開学式
			攻修士課程開設	2017(平成29)	3.28	城西大学水田三喜男記念館·新薬学部棟竣工 式
	2004(平成16)	4.1	城西大学経営学部マネジメント総合学科開設		9.11	ユ 学校法人城西大学上原明理事長就任
			城西大学大学院理学研究科物質科学専攻修士 課程開設	2019(平成31)	4.1	子校広入城四人子上ぶり達事長がほ 城西国際大学観光学部ウェルネスツーリズム学科
			城西国際大学薬学部医療薬学科、福祉総合学 部福祉文化学科·福祉経営学科開設	2019(17)%01)	4.24	を観光学科に改称 学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス3号
		4.19	部価値又化学科・価値経営学科用設 学校法人城西大学 JOSAI安房ラーニングセン ター竣工		4.24	学校広人城四人学東京紀尾井町キャンハス3号 棟に中国・上海交通大学日本研究センターが東京 事務所を開設
			/ XT			



